

出張講義

地域 づくり

ワークショップのススメ～知恵を集めて未来を創る理論と技法～

担当教員: 谷口 知弘 教授

様々な問題や不安を抱える地域社会の問題解決や未来創造において、市民・行政・企業などの多様な主体が知恵を集め、連携・協力して取り組む協働型まちづくりプロセスに欠かせない技法が「ワークショップ」です。

ワークショップを用いた協働型まちづくりプロセスは創造的な問題解決に加えて、地域のソーシャルキャピタル(社会関係資本)の醸成及び相互学習によりエンパワーメント(市民力)を養い、自立的・継続的な問題解決活動に繋がります。

本授業では、このような地域社会における問題解決や未来創造のプロセスについて事例を通して学ぶとともにワークショップを体験します。体験的に学ぶ主なワークショップの技法: アイスブレイキング/KJ法/ブレインストーミング/OST(オープン・スペース・テクノロジー)/マシュマロチャレンジなど(時間や教室条件等によって検討)

- 受講人数の目安: 20~100人
- 所要時間の目安: 45~90分
- 高校でご準備いただきたいもの: プロジェクター、スクリーン。ワークに必要な道具や椅子・テーブルの配置等については、ワークの内容によってご相談。